

平成23年9月

独立行政法人

国立精神・神経医療研究センター

「1者応札・1者応募」にかかる改善方策について

独立行政法人国立精神・神経医療研究センターでは、原則として、一般競争入札を施行することとしています。

しかしながら、一般競争入札を施行したものの1者応札・1者応募となっている事例も見受けられ、競争性が十分に確保されていない現状となっていることから、以下の改善方策を定めて取り組むこととします。

【改善方策】

○入札公告に関する事項

・入札公告は、全てセンターホームページの掲載及びセンター内掲示を行うこととする。

・入札公告は、可能な限り土日・祝日等に配慮し、入札期日までの間に10日間以上確保する。

○資格要件に関する事項

・資格要件は、官公庁、国立高度専門医療研究センター及び国立病院機構等の業務実績を設定する等、不当に競争参加者を制限する要件を設定しない。

○参加者への配慮に関する事項

・長期間にわたる役務等は、長期的な収支予測が可能となるよう複数年契約とするなど配慮する。